

# 「北海道」くらしの情報

INFORMATION 01

雪道は？ 寒さは？

## 北海道の冬を知ろう

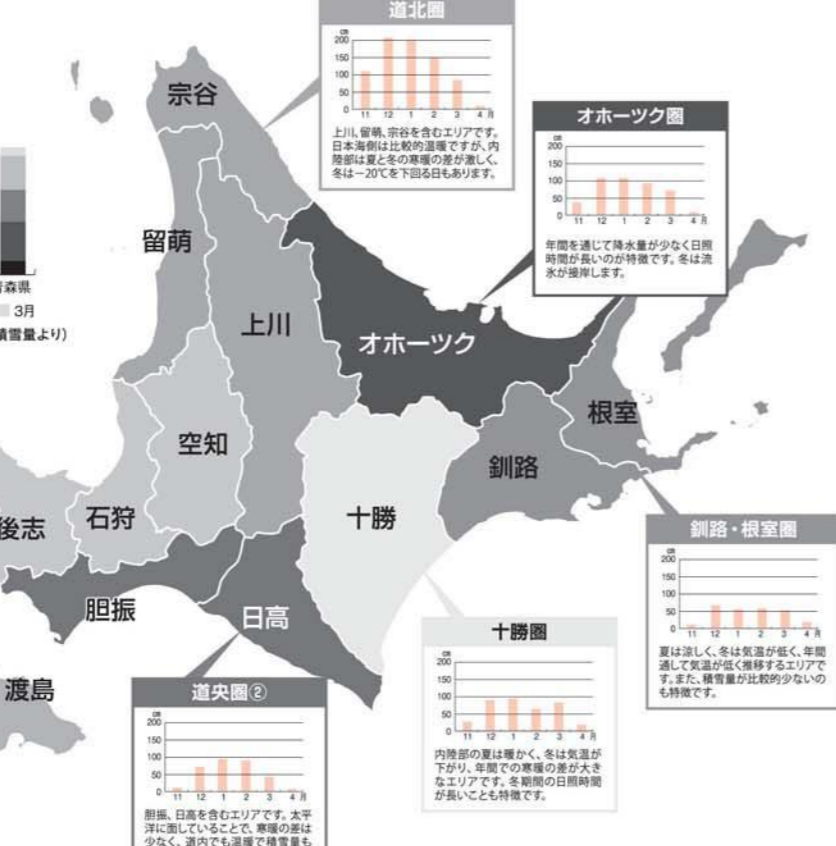
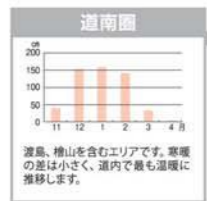
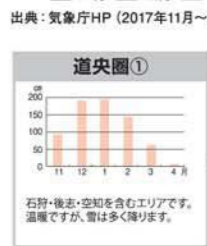
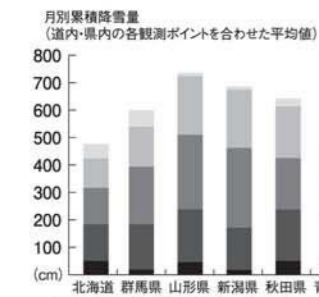
北海道の冬は11月から4月初旬頃まで、約半年ほど続きます。除雪やツルツル路面への対策は必須。一方で雪や氷を楽しむ、北海道の冬ならではの魅力たっぷりのアクティビティも多数あります。ここではよくある質問をもとに、北海道の冬を乗り切るコツと情報をご紹介します。

### 数字で分かる北海道の気候

#### 地域別積雪量比較と年間気候の傾向

北海道は日本の北端。温帯気候の北限と、亜寒帯気候の南限の境目となる場所です。年平均気温は6～10℃程度、年平均降水量は700～1,700mm程度です。冷涼低湿で、本州のような梅雨や台風の影響は少ないのが特徴です。四季の変化がはっきりしており、山や平野の地形、周囲を囲む海流、季節風の違いから、地域ごとにかなり気候の差が見られます。

北海道は一時の「ドカ雪」は少なく、継続的に積雪があります。



### 「北海道の冬」Q&A

**Q1** 除雪はみんなどうしているの？

**除雪・雪かきは必要**

雪かきは計画的に雪が積もる12月から3月頃は、除雪・雪かきが必要になります。生活道路等は除雪車が入り、道を作ってくれます。ただし、油断していると、大雪に泣かされる場合も。家庭用の除雪機やロードヒーティング、民間の排雪サービスなどに頼るのも賢い手段です。

**POINT**

- たくさん積もる前に処理しよう
- 町内等の除雪計画を確認して
- 機械やサービスも有効活用

**Q2** 滑らないで歩くコツはあるの？

**冬靴で上手に歩こう**

北海道で冬を越すなら、まず靴履へ！雪や氷で覆われる道を歩くには、底に凸凹が付いた冬専用の靴が必要です。歩道には、路面に撒くための滑り止めの砂袋が用意されているところもあります。ツルツルの路面で転ばない歩き方もPOINTで覚えておきましょう。

**POINT**

- 狭い歩幅で、ゆっくり歩く
- 靴底全体を地面に付け、「すり足」で歩く
- 滑り止めの砂袋を活用する

北海道で「暮らし」をかえてみよう！

INFORMATION 02

## ワークライフバランス

移住して実際に生活すると、「お金」と「時間」のことは考えたいものです。北海道の物価や家賃などのコスト、通勤時間や休養・趣味に充てられる時間についての調査結果をご紹介します。北海道暮らしをより現実的に思い描くために、参考にしてください。

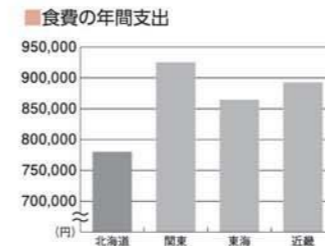
### 北海道で、仕事と生活が調和した暮らしを！

物価や家賃など家計のゆとりと、余暇が多くとれる時間のゆとり。豊かな自然環境の中でのんびりと暮らせることが、北海道生活の一番の魅力かもしれません。

首都圏と比べて食料などの物価が安く、家賃や土地の価格も低いので、トータルで支出を抑えた生活ができます。

特徴 01

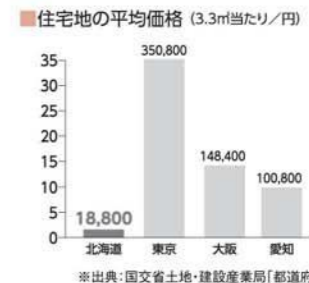
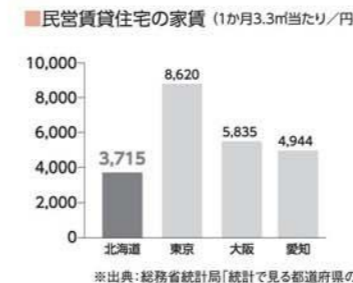
食料が全体的に安あがりの半面、光熱費は他地域より多目です。



出典：総務省家計調査(2人以上の世帯)2017年

特徴 02

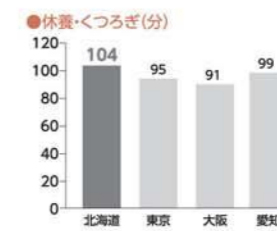
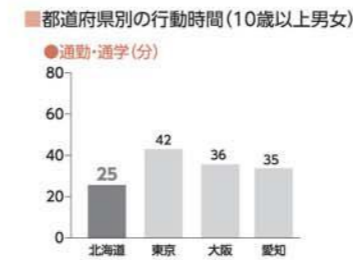
住まいコストはかなり安めです。



※出典：国土交通省「国土利用政策調査」2018年

特徴 03

通勤・通学時間が短いぶん、休養や趣味の時間が充実。



※出典：総務省統計局「社会生活基本調査」2016年

首都圏と比べて毎日の時間に余裕が生まれ、ゆったり休養したり趣味に打ち込んだり、毎日リフレッシュできます。

Q3 冬の運転が恐いです。

### 冬タイヤで安全運転

積雪や凍結の恐れがある11月～4月頃の間、自動車はスタッドレスタイヤを装着します。路面が滑りやすいので、スピードの出し過ぎ、急ブレーキ、急発進は厳禁。また、路面状況への警戒から車の流れはゆっくり。夏場より早めに出発し、余裕を持って運転しましょう。

- POINT**
- タイヤやワイパーを交換しよう
  - 「急」のつく運転はしないこと
  - 警察・自動車教習所などの冬道安全講習を受けよう



Q4 冬の楽しみはなんですか？

### 雪や氷を楽しもう！

北海道では、住宅の断熱材、二重ガラス、暖房などの防寒対策が充実。特に建物の中は暖かく、半袖で過ごす人もいます。また、スキーやスノーボード、スケートやスノーシューなどのアクティビティも楽しめます。各地で雪や氷にまつわる楽しいイベントも多数開催されています。

- POINT**
- 住む前に住居の断熱・暖房を確認
  - 上着は厚め、中は重ね着で温度調整を
  - イベント等で冬の北海道も楽しもう